

神戸市地域公共交通計画における数値目標の進捗

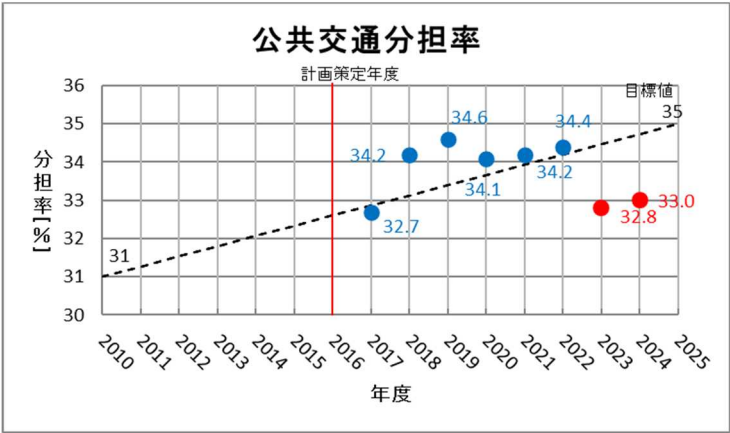
1. 数値目標の進捗一覧

指 標	基準値	進捗 (小数点第一位まで表示)	目標値
目標1 まちづくりの方針をふまえた公共交通ネットワークの維持・充実			
公共交通分担率	31% (平成22年度)	33.0% (令和6年度)	35% (令和7年度)
目標2 都市の魅力を高める公共交通ネットワークの形成			
都心・観光地での交通手段利用割合 (公共交通および徒歩・自転車の利用割合)	68% (平成27年度)	68.1% (令和5年度)	75% (令和7年度)
目標3 地域のくらしを支える公共交通ネットワークの形成			
地域コミュニティ交通に対する支援地区数	4地区 (平成27年度)	計29地区 (平成28～令和6年度)	計30地区 (平成28～令和7年度)
地域コミュニティ交通の1日あたりの利用者数	各地区の 乗って支える 目標	基準値以上 (令和6年度)	基準値以上 (令和7年度)
地域コミュニティ交通の運行経費に対する市の補助率	市補助要綱で 定める 目標補助率 【市街地50%、 田園75%】	市街地44% 田園71% (令和6年度)	基準値以下 (令和7年度)
補助対象路線の1日当たりの実績輸送量 (事業者報告書、決算報告書等の資料から算定)	15人/日・路線	37.7人/日・路線 (令和6年度)	基準値以上 (令和7年度)
補助対象路線の収支率 (事業者報告書、決算報告書等の資料から算定)	50% (令和5年度)	50.6% (令和6年度)	基準値以上 (令和7年度)
補助対象路線の経費に対する自治体負担額 (事業者報告書、決算報告書等の資料から算定)	85百万円 (令和5年度)	87百万円 (令和6年度)	基準値以下 (令和7年度)
目標4 安全・安心で誰もが利用しやすい交通環境の形成			
ユニバーサルデザインの推進 (鉄道車両の車内・車外案内表示の多言語化(市内で完結する路線))	35編成 (平成27年度)	69編成 (令和6年度)	70編成 (令和7年度)
バス停留所のベンチ新設数	60基 (平成27年度)	計376基 (平成28～令和6年度)	計500基 (平成28～令和7年度)
市内公共交通機関の利用に関する市民満足度 ※5段階評価 (アンケートにおいて「満足」「やや満足」と回答した人の割合)	57% (令和2年度)	45.6% (令和6年度)	65% (令和7年度)

2. 数値目標別の進捗

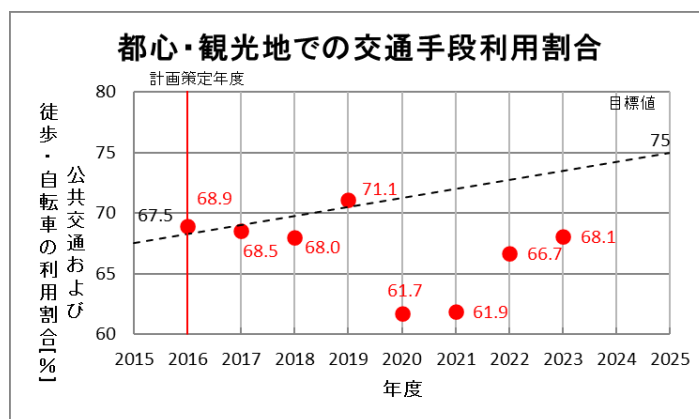
(1) 公共交通分担率

- 2024年度のWEBアンケート調査をもとに、2010年度の国土交通省パーソントリップ調査（近畿圏PT調査結果（以下、2010PT））、2021年度の国土交通省パーソントリップ調査（近畿圏PT調査結果（以下、2021PT））を補正し、現況の交通手段分担率を算出
 - 2022年度以前の数値は、2010PT・過年度数値を用いて算出（下記グラフ青字）
 - 2023年度以降の数値は、2010PT・2021PT・過年度数値を用いて算出（下記グラフ赤字）
- 2020年度の数値については、新型コロナウイルス感染症の影響が予想されるが、参考値として算出



(2) 都心・観光地での交通手段利用割合

- ・神戸市経済観光局が実施する観光動向調査をもとに、都心・観光地における公共交通および徒歩、自転車の利用割合を算出（観光動向調査の結果は、調査実施年度の次年度に公表）
- ・2017年度より、観光動向調査の質問内容・回答方法が変更
- ・2020年度調査においては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言発令により、年4回の調査予定のところ2回（緊急事態宣言発令期間外）の実施



(3) 地域コミュニティ交通に対する支援地区数

- ・地域コミュニティ交通等の導入を支援した地区数を計上
- ・2015年度以前より地域コミュニティ交通等に対する支援に着手しており、2016年度以降も継続している、ないしは継続していた地区もあわせて計上



(4) 地域コミュニティ交通の1日あたりの利用者数

- ・各地区の利用者数の平均値を算出
56.2人（令和6年度）【基準値の平均：52.8人】
※定時定路線の本格運行のみ計上

(5) 地域コミュニティ交通の運行経費に対する市の補助率

- ・市街地、田園それぞれの、各地区の平均値を算出。
市街地 44%（令和6年度）【基準値：50%以下】
田園 71%（令和6年度）【基準値：75%以下】
※定時定路線の本格運行のみ計上

(6) 補助対象路線の1日当たりの実績輸送量

- ・補助対象である11路線の平均値を算出

37.7 人/日・路線（令和6年度）【基準値：15 人/日・路線】

(7) 補助対象路線の収支率

- ・補助対象である11路線の平均値を算出

50.6%（令和6年度）【基準値：50%以上】

(8) 補助対象路線の経費に対する自治体負担額

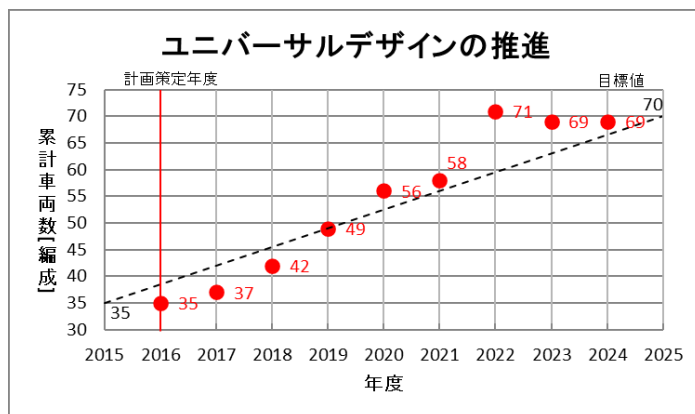
- ・補助対象である11路線の合計値を算出

87 百万円（令和6年度）【基準値：85 百万円以下】

(9) ユニバーサルデザインの推進

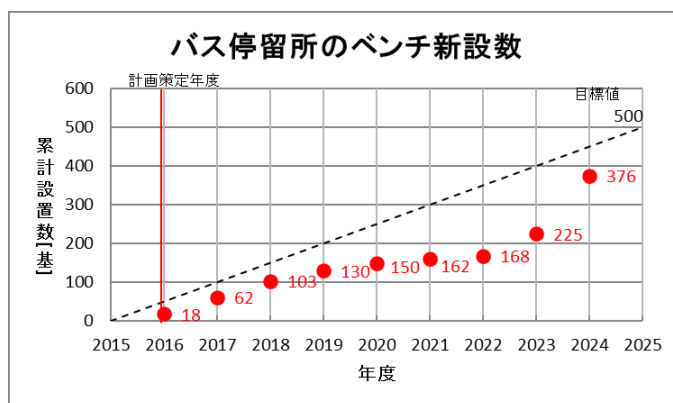
- ・市内完結路線において、鉄道車両の車内・車外案内表示多言語化を実施した車両数を計上

※2023年度は、総車両数が減少



(10) バス停留所のベンチ新設数

- ・バス停留所に設置したベンチの新設数を計上



(11) 市内公共交通機関の利用に関する市民満足度

- ・市民アンケートにおいて「神戸市内の電車・バスやタクシーなどの公共交通機関の利用について、満足していますか」の問に対し、「満足」「やや満足」と回答した人の割合を算出

